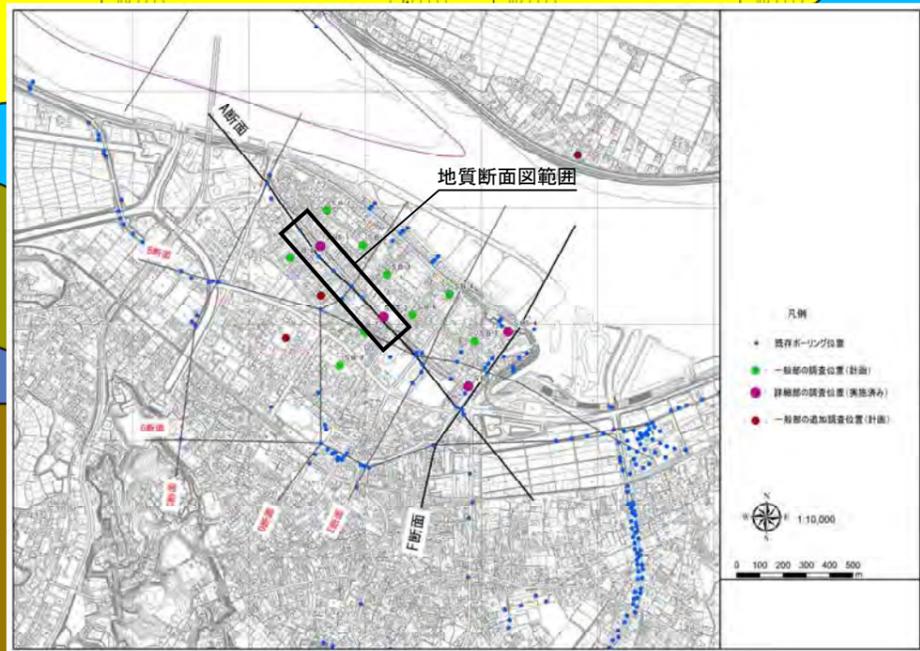
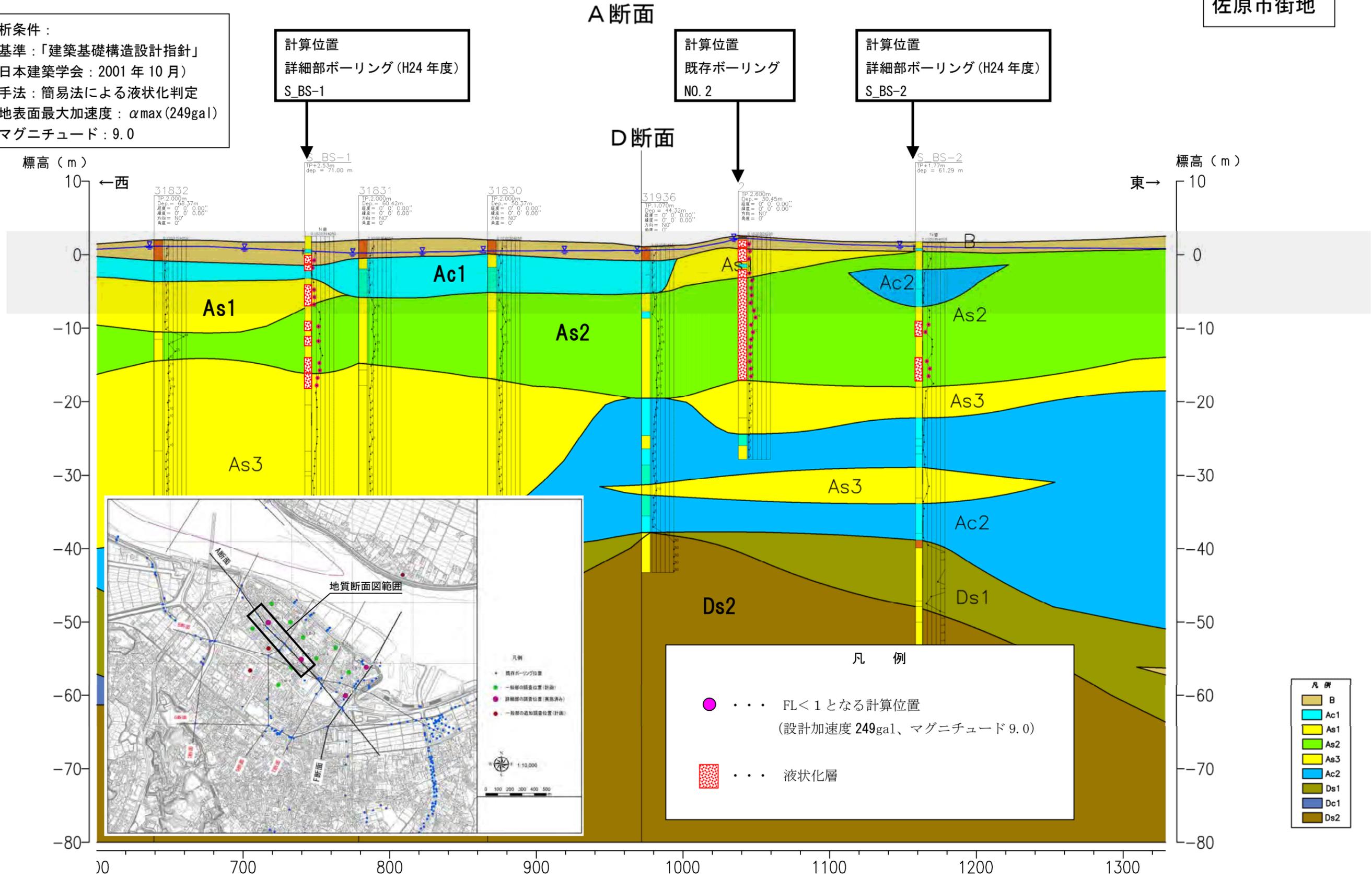


3. 評価

(1) 液状化層の評価

佐原市街地

解析条件：
 ■ 基準：「建築基礎構造設計指針」
 (日本建築学会：2001年10月)
 ■ 手法：簡易法による液状化判定
 ■ 地表面最大加速度： α_{max} (249gal)
 ■ マグニチュード：9.0



凡例

- . . . FL < 1 となる計算位置 (設計加速度 249gal、マグニチュード 9.0)
- . . . 液状化層

凡例

- B
- Ac1
- As1
- As2
- As3
- Ac2
- Ds1
- Dc1
- Ds2

解析条件：
 ■ 基準：「建築基礎構造設計指針」
 (日本建築学会：2001年10月)
 ■ 手法：簡易法による液状化判定
 ■ 地表面最大加速度：0.65* α_{max}
 (162gal)
 ■ マグニチュード：9.0

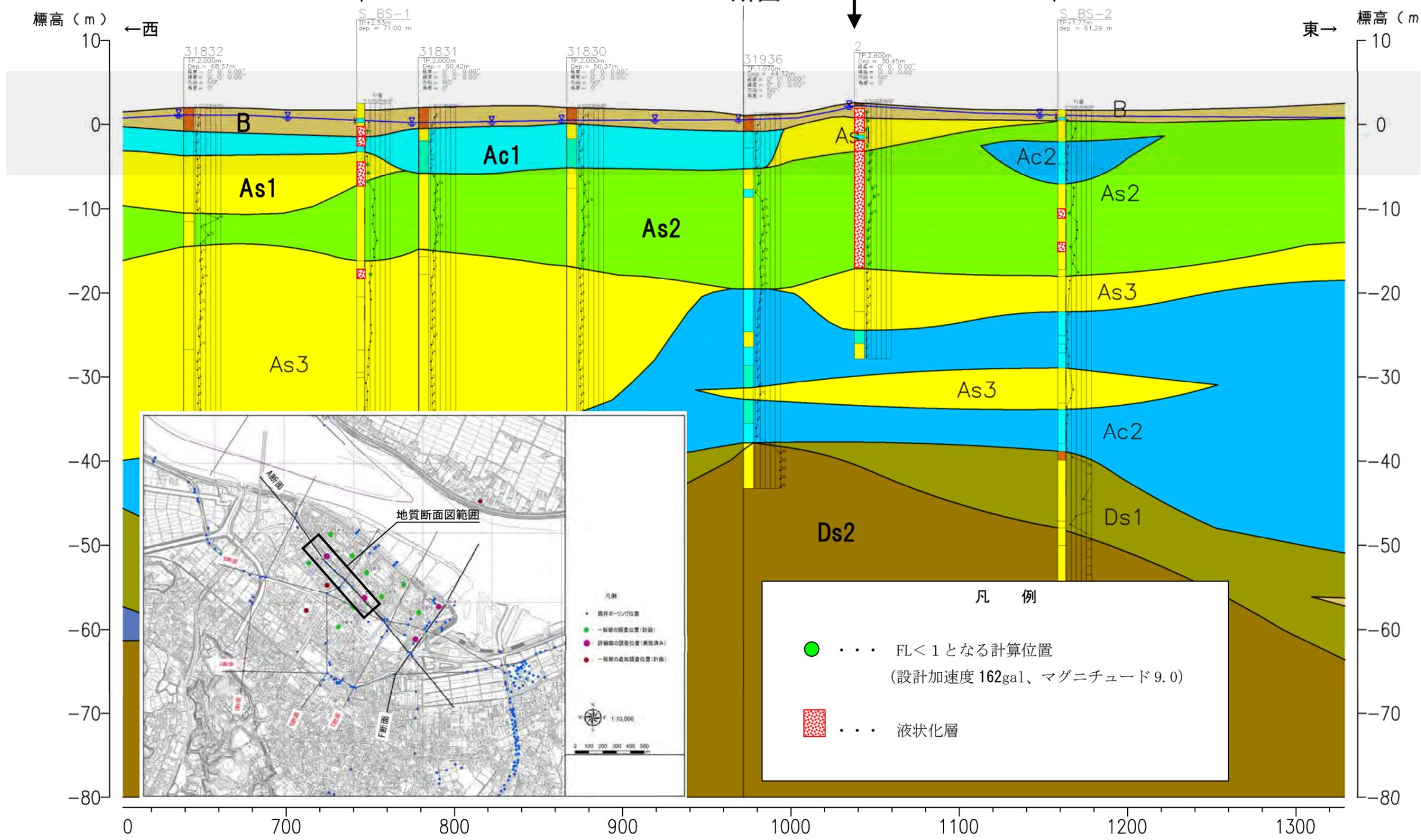
計算位置
 詳細部ボーリング (H24年度)
 S_BS-1

計算位置
 既存ボーリング
 NO. 2

計算位置
 詳細部ボーリング (H24年度)
 S_BS-2

A断面

D断面



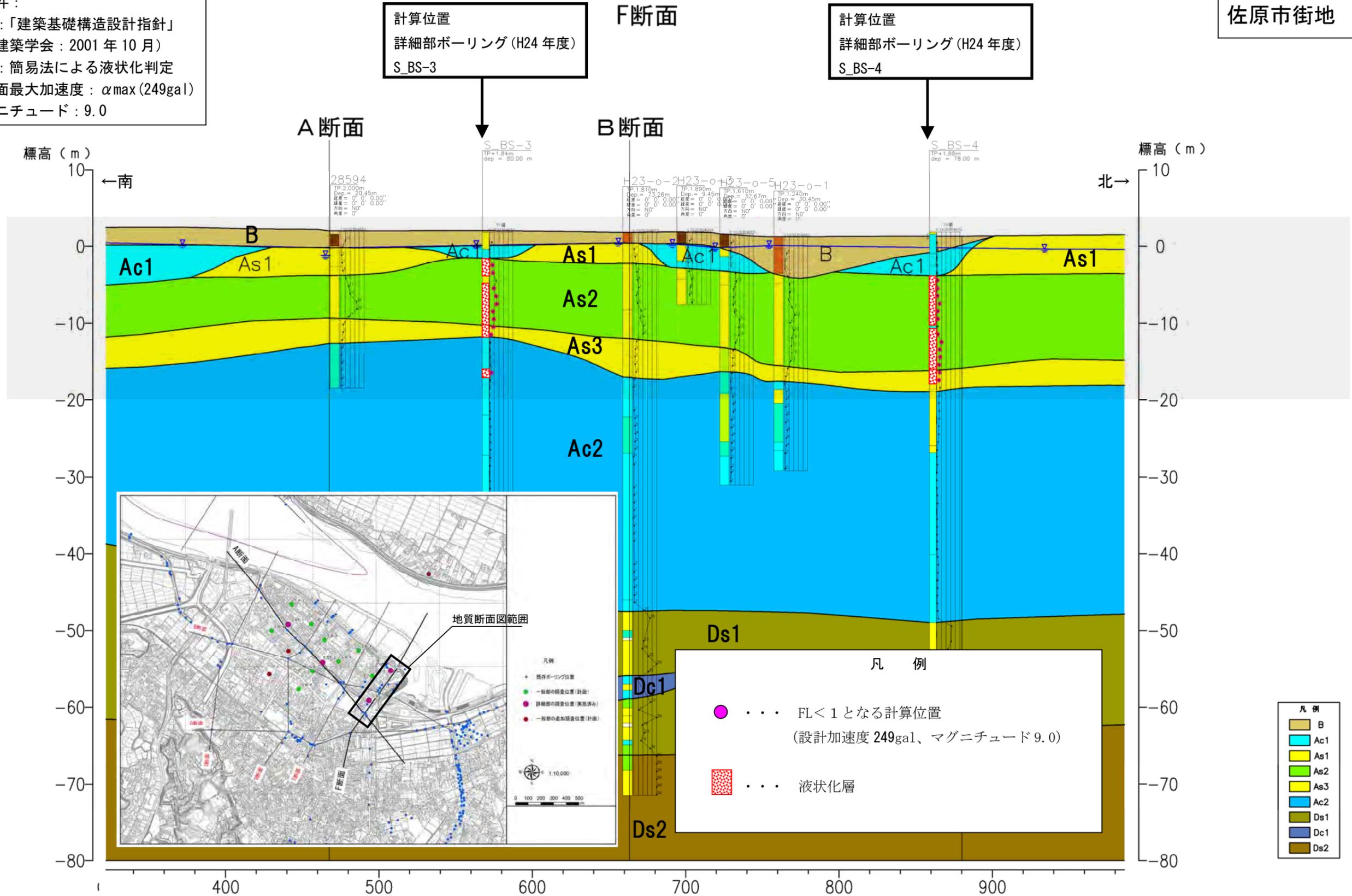
解析条件：

- 基準：「建築基礎構造設計指針」
(日本建築学会：2001年10月)
- 手法：簡易法による液状化判定
- 地表面最大加速度： α_{max} (249gal)
- マグニチュード：9.0

計算位置
詳細部ボーリング(H24年度)
S_BS-3

計算位置
詳細部ボーリング(H24年度)
S_BS-4

佐原市街地



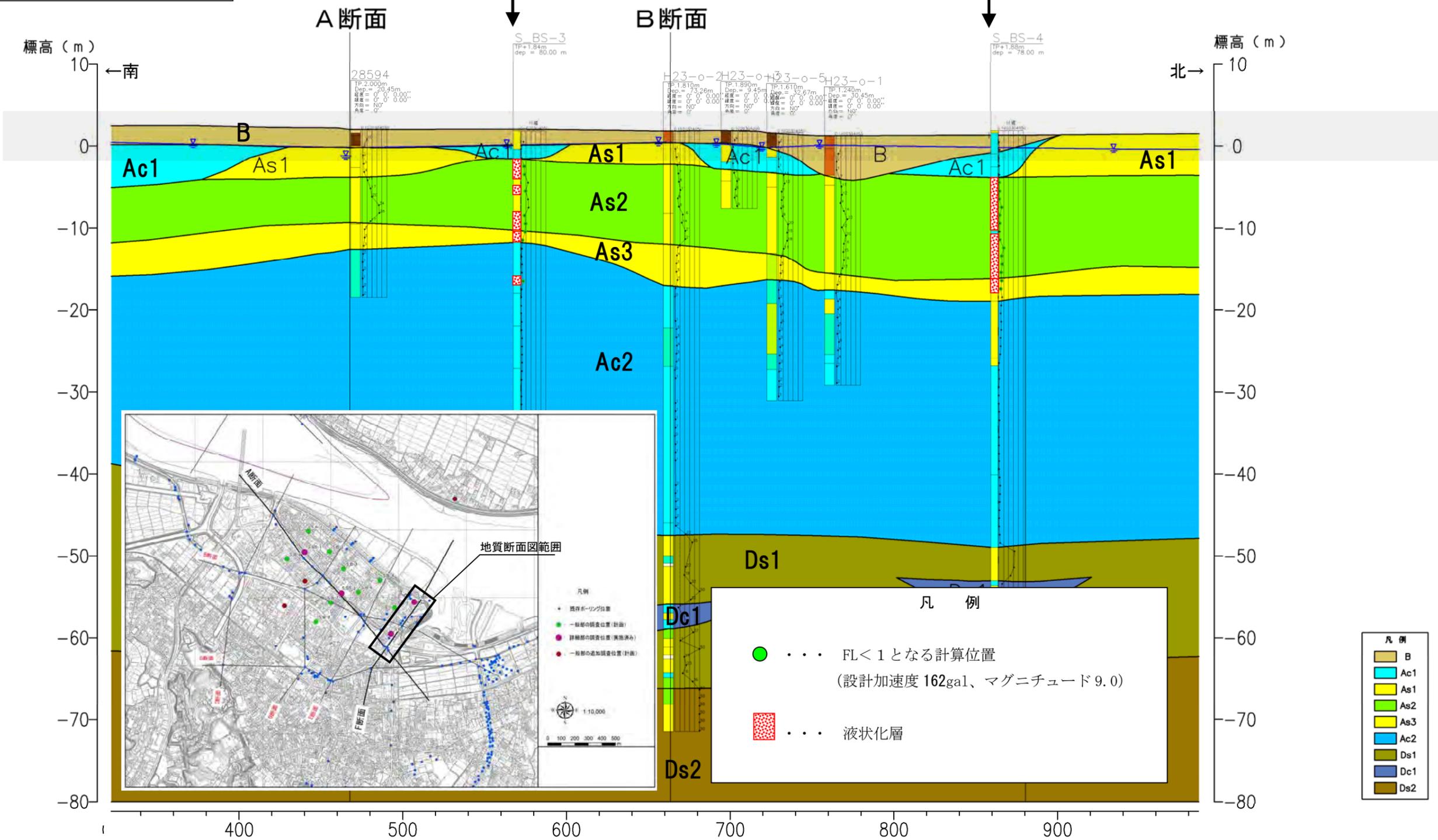
V=1/500, H=1/2500

解析条件：
 ■基準：「建築基礎構造設計指針」
 (日本建築学会：2001年10月)
 ■手法：簡易法による液状化判定
 ■地表面最大加速度：0.65* α_{max}
 (162gal)

佐原市街地

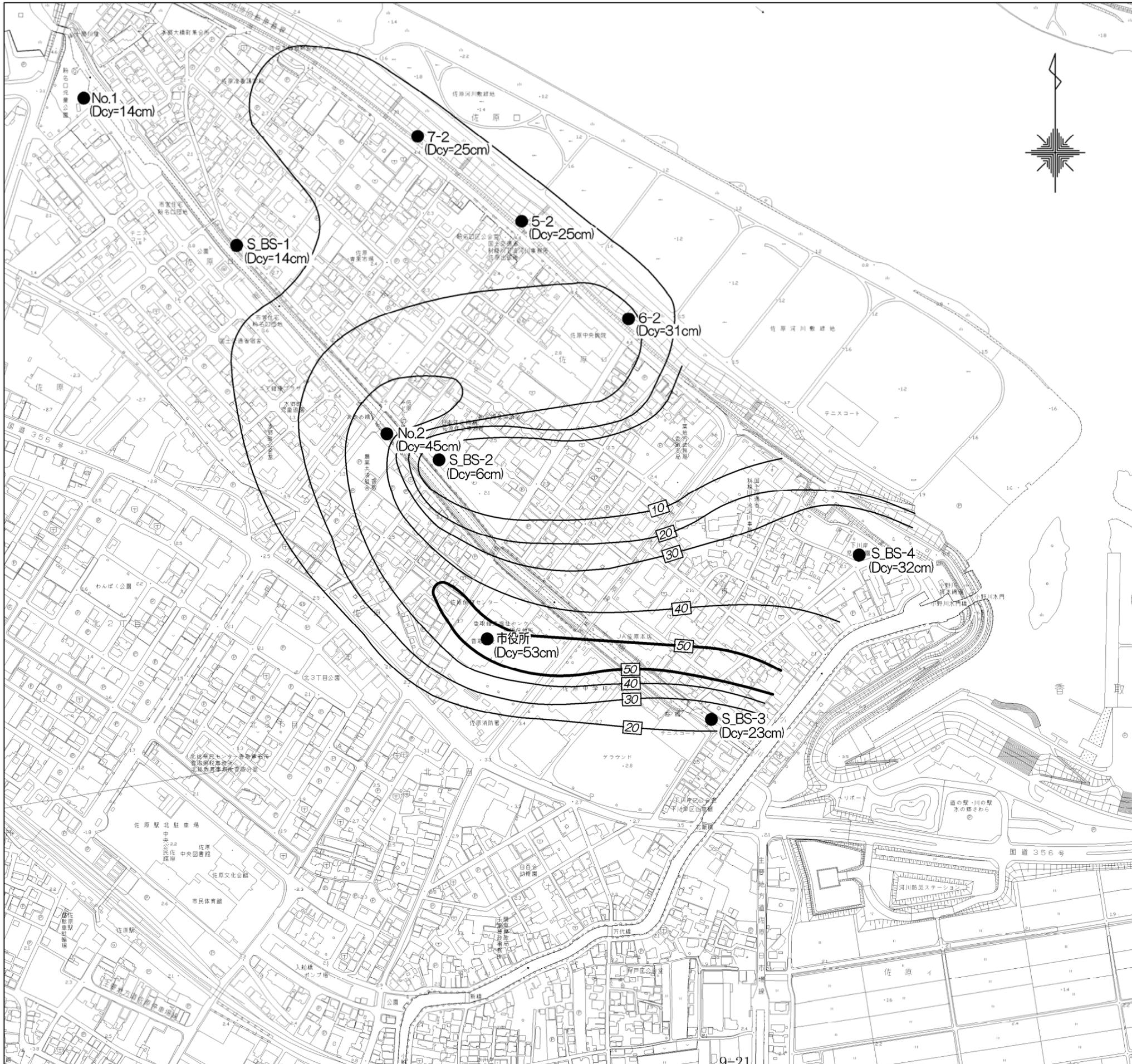
計算位置
 詳細部ボーリング (H24年度)
 S_BS-3

計算位置
 詳細部ボーリング (H24年度)
 S_BS-4



V=1/500, H=1/2500

(2) 地表面沈下の評価



佐原市街地地区

Dcy コンター図

計算式：「建築基礎構造設計指針」

(日本建築学会：2001年10月)に基づく
液状化判定式(簡易法)

地表面加速度： α_{max} (249.2 gal)

マグニチュード：9.0

凡例

●計算位置

.....推定等Dcy線



佐原市街地地区

Dcy コンター図

計算式：「建築基礎構造設計指針」
 (日本建築学会：2001年10月)に基づく
 液状化判定式(簡易法)

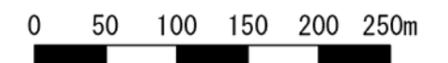
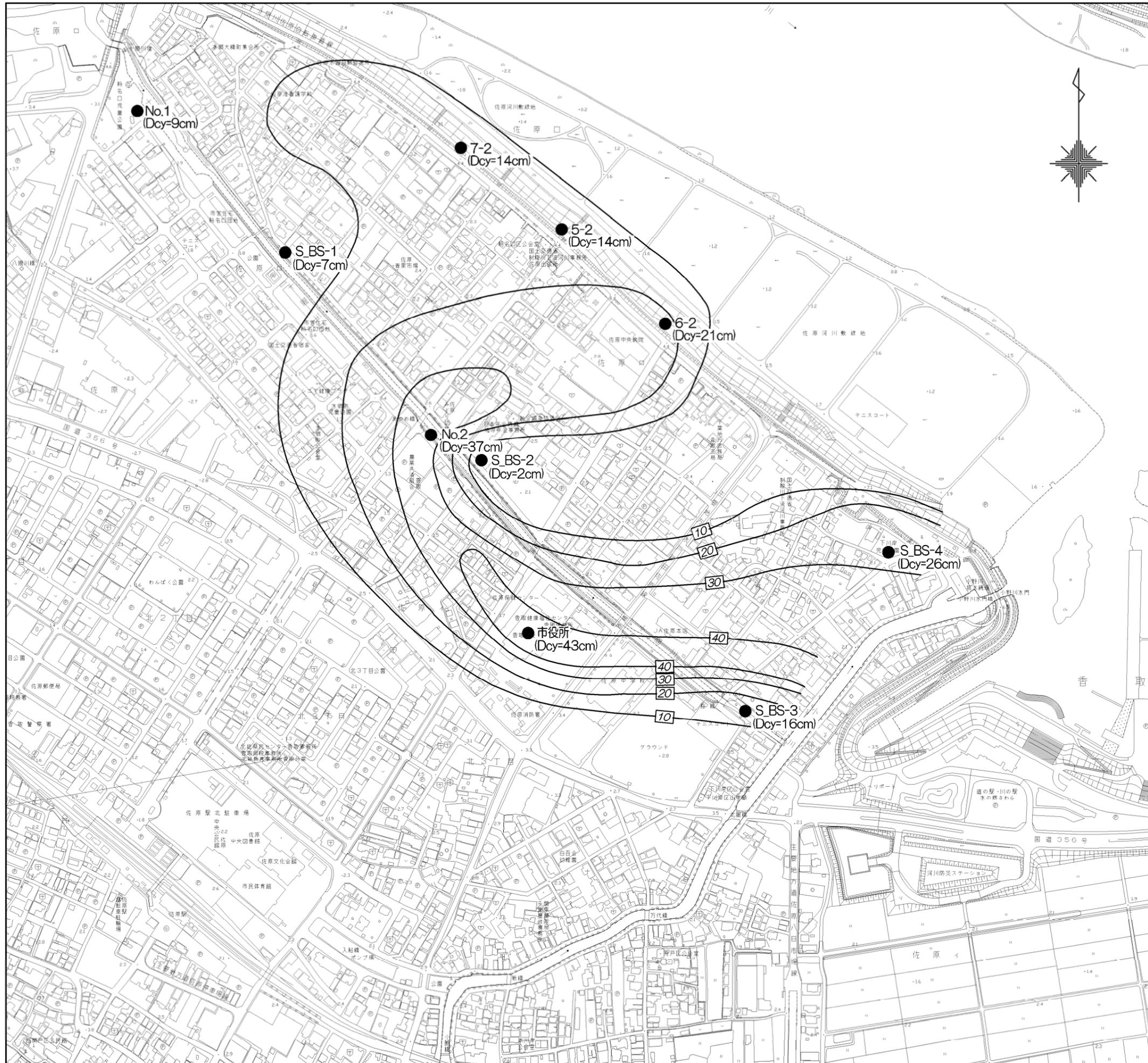
地表面加速度： $0.65 \times \alpha_{max}$ (162 gal)

マグニチュード：9.0



凡例

- 計算位置
- 推定等Dcy線



佐原市街地地区

Dcy コンター図

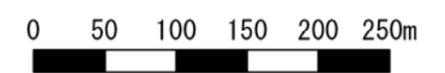
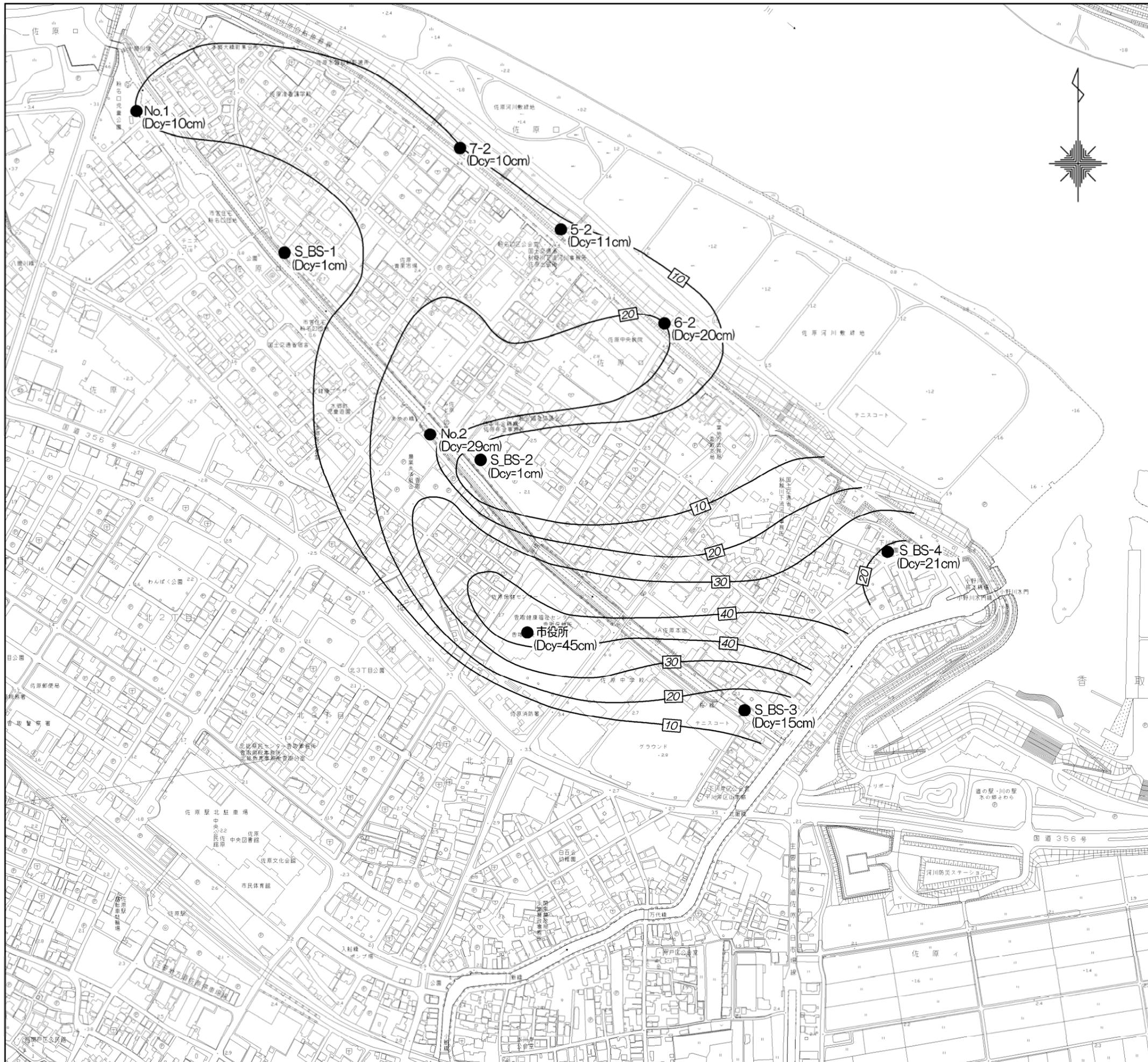
計算式：「建築基礎構造設計指針」
 (日本建築学会：2001年10月)に基づく
 液状化判定式(簡易法)

基盤に入力する地震波：引き戻し波形(FDEL)

マグニチュード：9.0

凡例

- 計算位置
-  推定等Dcy線



佐原市街地地区

Dcy コンター図

計算式：「高圧ガス設備等耐震設計指針」

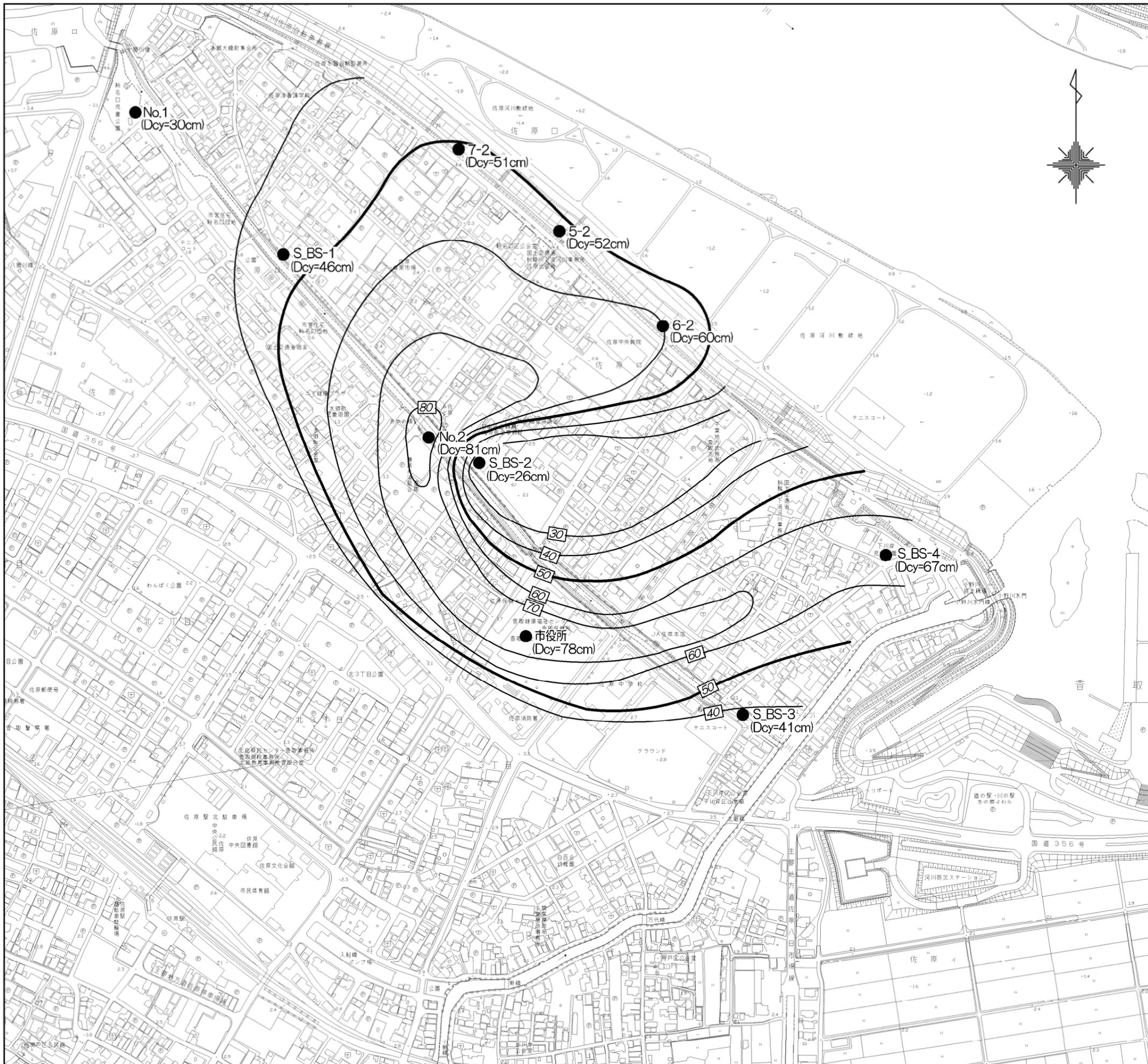
(高圧ガス保安協会：1997, 2000年) に基づく

地表面加速度： α_{max} (249.2gal)

マグニチュード：9.0

凡例

-計算位置
-推定等Dcy線



佐原市街地地区

Dcy コンター図

計算式：「高圧ガス設備等耐震設計指針」
(高圧ガス保安協会：1997, 2000年) に基づく

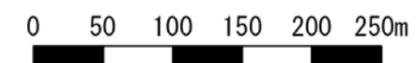
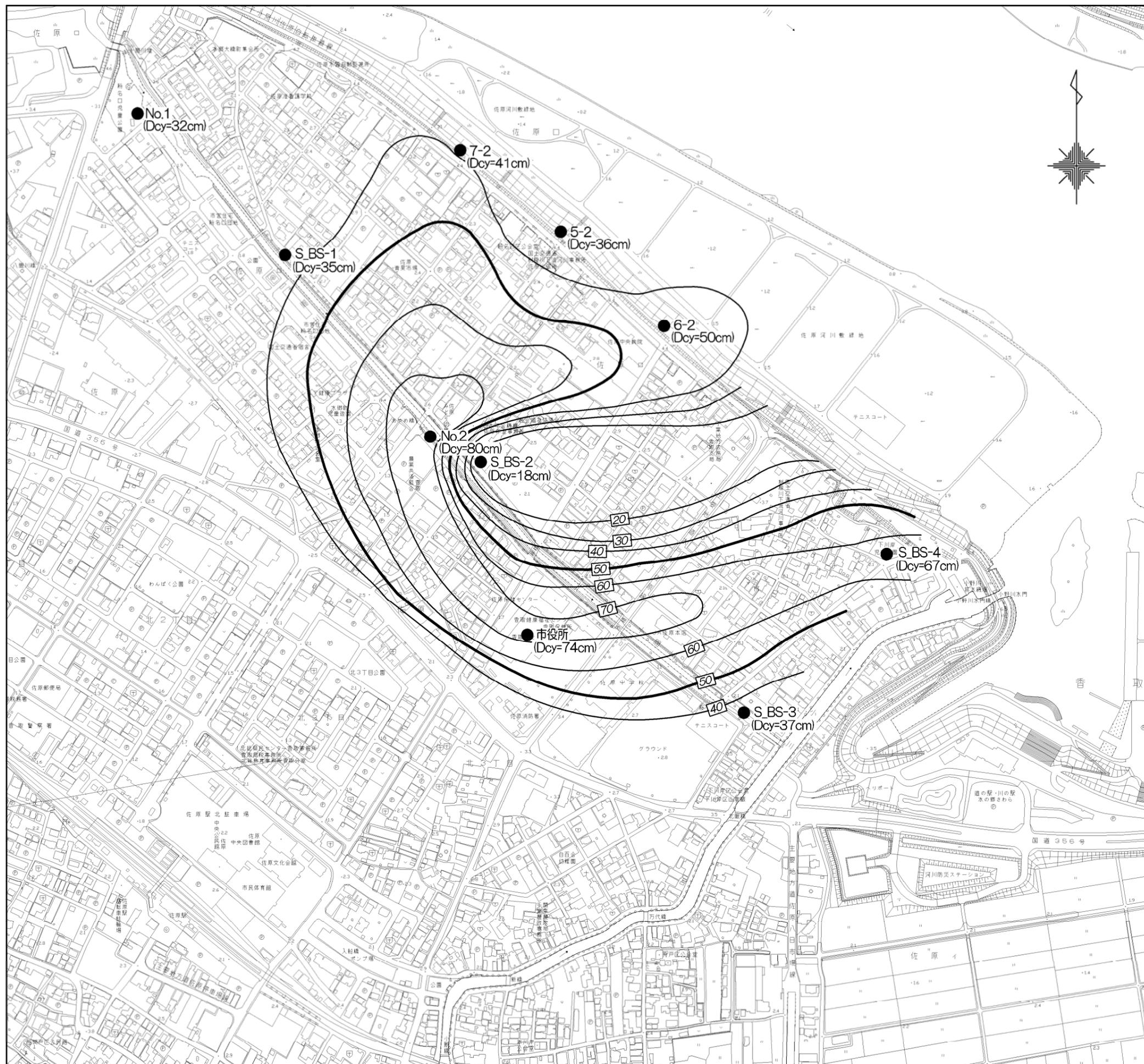
地表面加速度： $0.65 \times \alpha_{max}$ (162 gal)

マグニチュード：9.0

凡例

●計算位置

.....推定等Dcy線



佐原市街地地区

Dcy コンター図

計算式：「高圧ガス設備等耐震設計指針」
(高圧ガス保安協会：1997, 2000年)に基づく

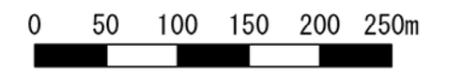
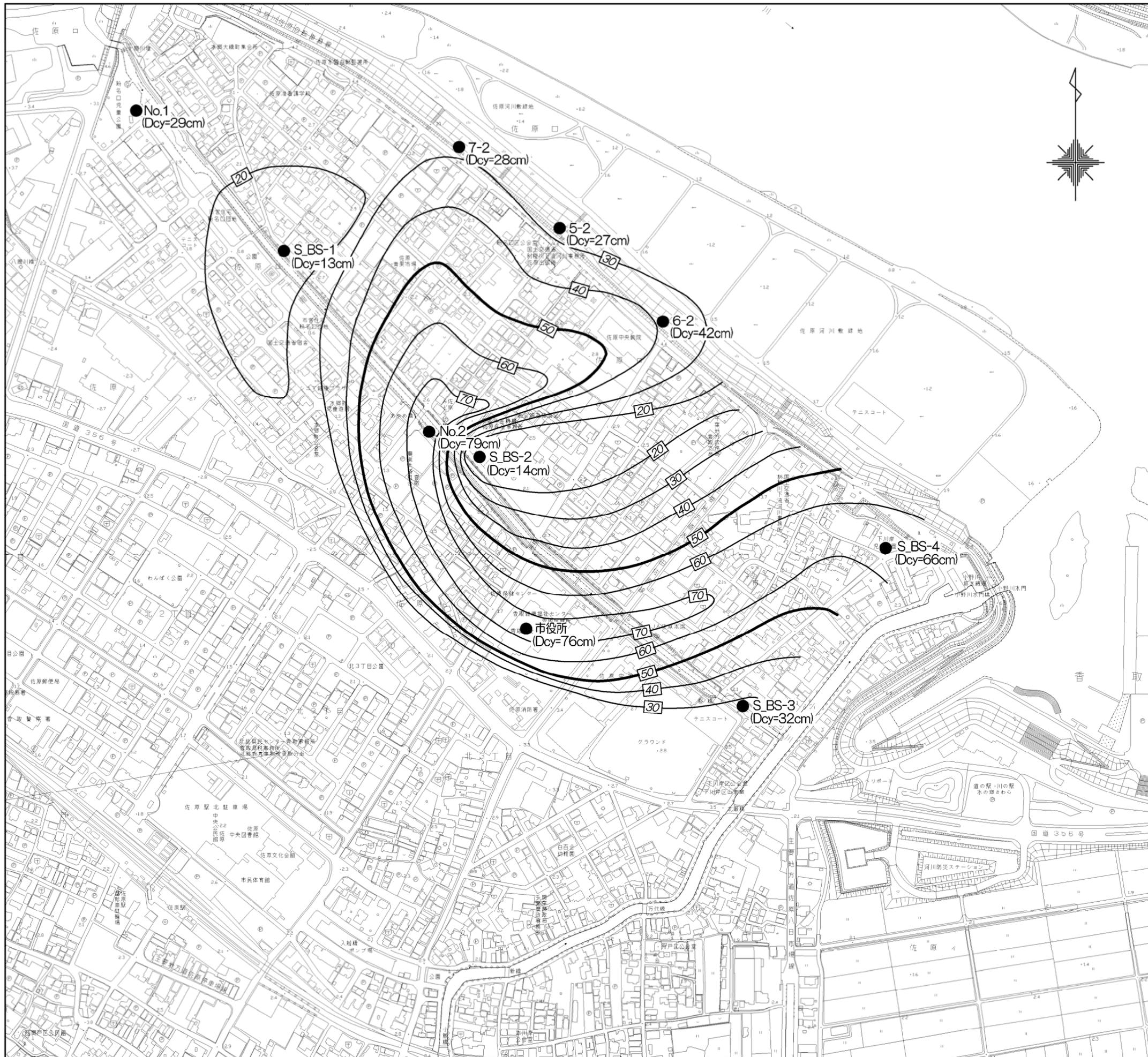
基盤に入力する地震波：引き戻し波形 (FDEL)

マグニチュード：9.0



凡例

-計算位置
-推定等Dcy線



(3) 実測地表面沈下量との比較

